

## 観察研究へのご協力のお願い

当院では以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、診療情報などを研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも不利益が生じることは一切ありません。

- 研究の対象期間と対象となる患者様

2016年8月1日1~2024年10月31日に当院で「ムルプレタ」「ドプテレット」を処方された方

- 研究課題名

実臨床におけるアバトロンボパグの有用性とルストロンボパグとの比較検討

- 当院の研究責任者(所属)

辻 恵二(第二消化器内科)

### 本研究の目的・方法・研究実施期間

2023年に「ドプテレット(一般名：アバトロンボパグ)」が待機的な観血的手技を予定している慢性肝疾患患者における血小板減少症の改善薬として使用可能となりました。同薬剤の実臨床における有用性と安全性についての検討するため、同様の目的で以前から使用可能となっている「ムルプレタ(一般名：ルストロンボパグ)」との比較など含めた後方視的検討を行います。そのために電子カルテに記載のある診療記録、検査データなどを利用します。患者さんの情報は匿名化され個人が特定できない電子ファイルで保存します。

研究実施期間：2024年7月1日~10月31日

- 研究に用いる試料・情報の項目

<情報>

年齢、性別、身長、体重、病歴、検査データ、診療録、副作用などの発生状況、

画像所見、併用薬剤詳細、

<試料>

なし

▪ 個人情報の取り扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会・論文等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

▪ お問い合わせ先

担当者(所属)：大屋 一輝(第二消化器内科)

電話：082-241-3111(代)